

一
広
報
一

INUYAMA CITY

犬 山



二〇一八年
十二月一日号



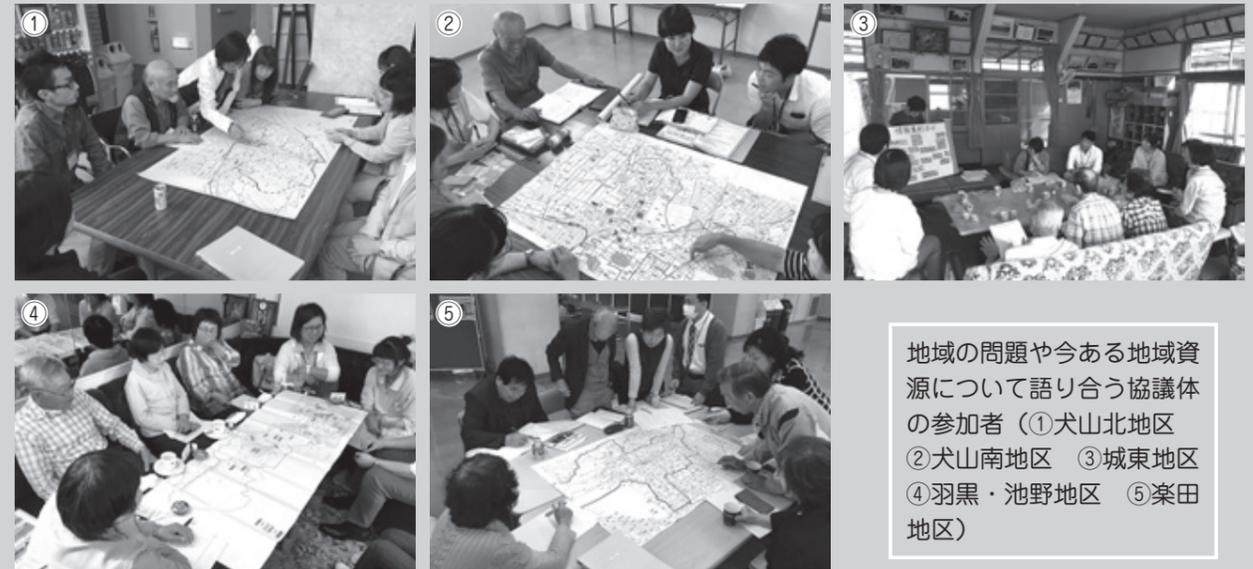
寂光院の紅葉

支え合いの新しいカタチ～わたしが支える・支えられる地域へ～

12/1
No.1295

支え合いの新しいカタチ

～わたしが支える・支えられる地域へ～



地域の問題や今ある地域資源について語り合う協議体の参加者（①犬山北地区 ②犬山南地区 ③城東地区 ④羽黒・池野地区 ⑤楽田地区）

皆さんは「地域包括ケアシステム」ということばを聞いたことがありますか。国は、「できる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができるために必要な支援の体制」と説明しています。

皆さんの暮らしは、5年後、10年後どうなっているのでしょうか。またどうなっていたらいいと思いますか。

どのような状況になっても住み慣れた地域や自宅で暮らすことができるように、新しい支え合いの仕組みづくりが全国で行われています。

1 「新しいカタチ」って？

少子高齢化や核家族化、女性の社会進出などの社会的背景によって、介護や子育てなど、これまで家族で担ってきたことが担えなくなってきたことから、医療保険や介護保険といった社会保障制度によって、社会全体で支える取り組みが進められてきました。

しかし急速な高齢化によって、これまでと同じ取り組みでは支えきれなくなってきたのです。

そこで国は第3の方法として、地域での支え合いを推進し、2つの社会保障と地域での支え合いという新しい柱で地域での暮らしを支える方法を打ち出しました。

地域でのちょっとしたボランティア活動や隣近所の助け合い、企業の地域貢献を意識的に広めていくことが、支え合いの新しいカタチです。

2 何をやるの？

皆さんが地域で取り組んでいるボランティア活動や近所同士のちょっとした助け合い、企業や事業所が地域貢献として行っていることなどと地域にある困りごとを結び付け、解決につなげる仕組みづくりを行います。

市では、その仕組みづくりを推進するために平成29年度から生活支援体制整備事業を実施しています。

この事業では、地域で行われているさまざまな活動と地域の課題を明確化し、結びつける役割を持つ「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」を市内に6人配置し、それぞれの地域ごとに「どんな地域か」「どんな地域にしたいか」を地域住民や企業、事業所などと話し合い、人と人、人と支援などのつながりを広める取り組みを行っています。

3 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)って？

生活支援コーディネーターは、市の委託により各地区の高齢者あんしん相談センターなどに配置しています。

生活支援コーディネーターは、コーディネーター自ら何かサービスを提供するのではなく、住民や企業、事業所などが主体的に地域での関係づくりや課題解決に取り組むことができるよう、サポートする役割を持ちます。

4 地域に関わる全ての人に関係することです

地域にはさまざまな人が住んでいて、生活スタイルも多様であることから、日々の生活における困りごとにも多様です。

支え合いの新しいカタチでは、そこに住む人々や企業、事業所が、自分たちの未来の暮らしを想像し、「こうなったらいいな」という地域になるように、

それぞれが「自分にできること」「自分たちにできること」を考え、取り組むことが求められています。

5 自分の住む地域のことを考えてみませんか？

市では、生活支援コーディネーターの配置地区ごとに、その地域の情報を共有する場を設けています。これを協議体と呼んでいます。協議体は、その地域のことや知っている情報を教え合う場です。新しいスーパーができる、空き家が増えた、3世代で住んでいる家が多いなど、「この地域はこういうところ」「こんな問題やいいところがある」「問題を解決するにはどうすればいいのか」などを話し合っています。

毎回、いろいろな意見が出ますが、協議体にはひとつだけルールがあります。それは話題に出てきたことの中から、「自分たちや地域でできることを考える」ということです。そのためには、たくさんの情報が必要です。

住みやすい地域にするために、皆さんの意見を聞かせてください。詳細は、お住まいの地区にある下記高齢者あんしん相談センターの生活支援コーディネーターに連絡してください(土曜を除く8:30~17:15)。



▲各地区の協議体の参加者が一堂に介した交流会(7月13日)では、各地区で作成した地域資源マップの紹介や活動報告を行いました。今後も定期的に関催し、市全体で情報を共有していきます。

地区	法人名(事業所名)	連絡先
犬山北地区	犬山北地区高齢者あんしん相談センター	62-1166
犬山南地区	犬山南地区高齢者あんしん相談センター	27-2270
城東地区	城東地区高齢者あんしん相談センター	61-7800
羽黒・池野地区	羽黒・池野地区高齢者あんしん相談センター	68-1635
楽田地区	楽田地区高齢者あんしん相談センター	68-6165
犬山市全域	一般社団法人和顔の輪	090-6585-6088

問合せ 長寿社会課 (Tel44-0325)

※犬山市民に限り利用できます。 ※本券1枚につき、4人まで使用可
※他の割引券との併用、団体利用、コピー、転売不可
※本券を切り取り、入館窓口で提出してください。

※犬山市民に限り利用できます。 ※本券1枚につき、5人まで使用可
※他の割引券との併用、コピー、転売不可
※本券を切り取り、入館窓口で提出してください。

催し

犬山大女子会 (犬山大好き会)

～犬山大好きな女子集まれ！～
女性が輝く犬山に向けて、0歳から100歳以上の人たちがつながり、交流を楽しむ会です。

「いぬやまだいすきかい」とも言いますので、趣旨に賛同する男性や、犬山市内のみでなく、周辺市町の人も歓迎です。

日時 12月25日(開場13:00)
第一部 14:00～17:00
第二部 17:00～19:00
※途中出入り自由、キッズコーナーもあります。
※当日の飛び込み参加も可能です。

場所 市役所2階
201・202・203会議室
対象 犬山が大好きな人
費用 無料

※お菓子など一人一品持ち寄り
申込・問合せ 「犬山大女子会参加申し込み」として、氏名、住所、年齢、所属、連絡先、参加枠(一部・二部)を地域安全課へ(Tel44-0347 Fax44-0367 メール010400@city.inuyama.lg.jp)

※対話から新たなつながりと価値を生み出す創造の場「フューチャーセッション@犬山」の一環として開催します。

犬山二十歳の集い 2019

日時 平成31年1月13日(日)
11:00～14:00
(受付10:00～)
場所 名鉄犬山ホテル 彩雲の間
対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人
※犬山市に住民登録のある対象者

と申し込みのあった人には、案内状を送付します。市外に転出した人も参加できます。対象者を知っている人は、集いの開催について伝えてください。なお案内状が必要な場合は、送付先を事務局へお知らせください。

費用 2,000円(当日集金)
※軽食を用意しています。
申込 不要
内容 鳴子踊り「笑」の演舞、恩師との歓談、思い出のライドショー、ゲーム等
問合せ 犬山二十歳の集い実行委員会事務局(文化スポーツ課 Tel44-0353)

※「犬山二十歳の集い2020」は、2020年1月12日(日)13:00から市民文化会館で開催予定です。



募集

犬山子ども司書 養成講座

集まれ!としょキッズ
広げよう!友だち読書のワ!
図書館の役割や使い方、本の基礎知識、本を友達に届ける方法など、みんなで楽しく学びませんか。全部出席した子には、素敵なオリジナル司書メモ帳と犬山子ども司書認定証をプレゼントします。あなたも記念すべき第1回卒業生になってみませんか。

日時 平成31年2月2日(土)、9日(土)、16日(土)(全3回)各回とも13:00～16:00
場所 市立図書館2階展示室
内容 図書館の役割や使い方を学ぼう、展示コーナーを作って友達に紹介してみよう、

本の修理をやってみよう
対象 市内在住の小学4～6年生
定員 20人
費用 無料
申込・問合せ 12月4日(火)～平成31年1月18日(金)に市立図書館(Tel62-6300)へ(電話申込可)



みんなで創ろう 犬西の家企画 笑いヨガ講座

笑って元気!みんな健康!
日時 12月13日(土)10:00～11:00
場所 犬山西老人憩の家
定員 先着20人
費用 無料
持物 タオル・飲み物・動きやすい服装
申込・問合せ 12月7日(金)までに地域安全課(Tel44-0346)へ
※犬西の家の内覧イベントとして不特定多数を対象とする講座の企画者も募集しています。

尾北看護専門学校 第11回生 学生募集

平成31年4月入学(全日制3年課程)の一般入学生を募集します。
定員 40人(推薦・社会人入学含む)
願書受付 12月7日(金)～20日(土)
試験日
1次試験 平成31年1月11日(金)
2次試験 1月27日(日)
(1次試験合格者)
問合せ (一社)尾北医師会 尾北看護専門学校(Tel0587-95-7022、大口町下小口6-122-2)
※詳細はホームページ(<http://bihokukango.ac.jp/>)を見てください。

文化の薫り高いまちづくり事業補助金(追加募集)

2事業を上限に追加募集を行います。
対象事業 下記全てを満たす事業(国、地方公共団体からの補助、助成または委託を受けている事業を除く)
①市内において開催される文化芸術事業
②市の魅力を内外に発信し、市の認知度の向上や交流人口の拡大を期待できる事業
③今年度中に開催される事業(既に終了した事業も含む)
対象団体 非営利の団体(実行委員会形式のものを含む)で過去3年間に毎年1回以上文化芸術事業を企画し実行したことがある団体
補助額 補助対象経費の2分の1以内の額(上限5万円)。ただし事業の自己負担額が補助額以上の事業に限る。
申込・問合せ 平成31年1月25日(金)17:15までに応募書類を文化スポーツ課(Tel44-0353)へ(郵送の場合は当日消印有効)
※応募書類をもとに選定審査会の審査により決定します。
※詳細は市ホームページか文化スポーツ課にある資料を見てください。

平成31年度市民活動助成金企画提案事業募集

「市民活動助成金」は、自主的で積極的なまちづくり、市民活動を促進することを目的として、地域を元気に、まちを快適で魅力あるものにしていく企画提案事業に必要な経費の一部を助成するものです。
来年度4月から実施する企画提案事業について募集します。詳しくは募集要領を見るか、下記事前説明会に参加してください。
募集内容
はじめの一步部門(初期市民活動を応援します)
市民活動助成部門(地域の課題解決、まちの魅力創出を応援します)
コラボ・マッチング部門(協働による社会貢献を応援します)
未来の人材活躍部門(将来のまちの担い手の活躍を応援します)
対象 平成31年4月1日～平成32年3月31日の事業
申込 平成31年1月25日(金)までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、添付書類を添えて市民活動支援センターへ
●事前説明・個別相談会
日時 12月19日(水)、平成31年1月20日(木)、21日(金) 各日14:00～
場所 市民活動支援センター(しみんてい)
内容 市民活動助成金概要、申請にあたっての相談など
申込 前日までに市民活動支援センターへ
※上記日程後の相談も随時受け付けします。
●企画提案発表会(公開審査)
日時 2月23日(土)9:00～14:30
場所 市役所2階205会議室
内容 各提案事業を5分以内で発表し審査により助成金額を決定
※ただし一部部門は書類審査のみ
※募集要領・申請用紙は、市民活動支援センター・地域安全課にあります。
※この助成金は、犬山市議会での平成31年度予算成立が前提となります。
問合せ 地域安全課(Tel44-0346) 市民活動支援センター(Tel61-7710)

市体育館自主事業 スクール生徒募集

●MIZUNOフットサルスクール
日時 毎週(土)
4歳～年長 16:00～17:00
小学1・2年生 17:00～18:00
場所 羽黒中央公園多目的スポーツ広場
※雨天の場合はエナジーサポートアリーナ(市体育館)サブアリーナ
講師 水野圭氏(キッズ・ジュニアサッカー指導歴20年、大阪万博フットサルスクール指導マネージャー10年、Jリーガー輩出)
定員 各先着20人
費用 入会金 5,000円
月会費 4,000円
管理費・保険代 800円
※体験は1,000円/1回でできます。
持物 運動ができる服装、すね当て、ソックス、タオル、飲み物、ボール(任意)、シューズ(スパイク不可)
●MIZUNO Jr.ダンス教室
日時 毎週(土)(5週目は休講)
17:30～18:30
※講師のスケジュール等で変更になる可能性があります。
場所 エナジーサポートアリーナ(市体育館)多目的スタジオ
講師 兼城マリオ氏
対象 小学1～6年生
定員 先着20人
費用 月会費4,000円(管理費等含む)
※体験は1,000円/1回でできます。
持物 運動ができる服装、室内シューズ、タオル、飲み物(こぼれないもの)
申込・問合せ 申込書と受講料をエナジーサポートアリーナ(市体育館 Tel67-8080 9:00～21:00 休館(祝除く))へ

年末の交通安全 県民運動

12月4日④は県内一斉に交通安全街頭大監視を行います。

一人一人が交通安全意識を高め、交通事故の防止に努めましょう。

運動重点項目

- 飲酒運転を根絶しよう
- 歩行中の子ども・高齢者と高齢ドライバーの交通事故を防止しよう
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう
- 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

ルールを守り安全な自転車利用を

交通ルール違反やマナーの悪さが原因となる自転車事故が増えていきます。自転車の安全で正しい乗り方をしっかり守り安全運転に心がけてください。夜間には、ライト点灯や反射材などを利用して危険回避に努めてください。

駐車するときはカギかけを

駅付近の自転車等駐車場などで無施錠による自転車盗が後を絶ちません。駐車するときは必ずカギをかけましょう。

問合せ 地域安全課 (Tel.44-0347)

堀部邸 修理のお知らせ

旧堀部家住宅は、建物の保存修理工事を実施します。期間中は、建物の見学・利用はできません。ご理解とご協力をお願いします。

なお伝統工法を用いた工事の様子を紹介する予定です。紹介方法は市ホームページでお知らせします。

期間 12月17日⑤～平成31年3月15日⑤

問合せ 歴史まちづくり課 (Tel.44-0354)

市税だより ～固定資産税の賦課・申告～

●家屋を新・増築したときは
平成30年1月2日から平成31年1月1日までに家屋(居宅、物置、店舗等)を新・増築したときは、平成31年度から固定資産税および都市計画税が課税されます。既に担当職員による家屋調査が済んでいる場合を除き、家屋を新・増築したときは連絡してください。

●家屋を取り壊したときは
家屋を取り壊したときは、翌年度の課税台帳から抹消するため「家屋取り壊し届出書」を税務課資産税担当へ提出してください。ただし年内に法務局で滅失登記の手続きをした場合は提出不要です。なお固定資産税は1月1日現在の所有状況により課税されますので、1月2日以後に家屋を取り壊した場合でも翌年度は課税されません。

●既存住宅の改修をしたときは
既存住宅の耐震改修工事、省エネ改修工事、バリアフリー改修工事を行い、一定の要件を満たすときは、固定資産税が減額されます。工事完了後3か月以内に必要書類を添えて申告してください。

●土地利用を変更したときは
平成30年1月2日から平成31年1月1日までに土地利用状況を変更したときは、平成31年度から固定資産税および都市計画税が見直されます。家屋調査等で担当職員による現地調査が済んでいる場合を除き、土地利用状況を変更したときは連絡してください。

●償却資産の申告
市内に事業用の資産(構築物、機械装置、工具、器具、備品など)を持っている人は、償却資産として固定資産税が課税されます。毎年1月1日現在の所有状況について、市に申告する必要がありますので、平成30年1月2日から平成31年1月1日までの資産の増減について申告してください(資産の増減が無い場合でも申告してください)。

申告書を提出したことがある人には、12月上旬に平成31年度の申告について案内を送付しますが、平成30年1月2日以降に新たに事業を始めた人は、市ホームページより申告書をダウンロードしてください。

なおeLTAX(エルタックス)を利用し、インターネットを通じて申告を行うこともできます。希望する場合はeLTAXホームページ(<http://www.eltax.jp/>)を見てください。

申告の詳細は市ホームページ内の「固定資産税について」「償却資産(固定資産税)申告の手引き」を確認してください。「キーワードから探す」で「1000060」と検索してください。(<http://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/shizei/1000040/1000059/1000060.html>)

申告期限 平成31年1月31日⑥
※申告書受付業務の集中緩和のため、1月21日⑥までの申告に協力してください。

問合せ 税務課 資産税担当 (Tel.44-0315)

市民展入賞者決定

第64回犬山市民展が10月30日～11月4日に南部公民館で行われました。

今年は美術の部5部門に251点の作品が寄せられ、市長賞、議長賞、教育委員会賞、文化協会賞、奨励賞が53人に贈られました。

文芸の部は詩、短歌、俳句、川柳の4部門の作品を募集。各部門は一般と小中学生の部からなり、作品は小冊子で発表し市民展で表彰しました。小中学生の部では、優秀賞が118人に贈られました。受賞者は次の皆さんです(敬称略、奨励賞・優秀賞を省く)。

美術の部

●日本画

市長賞 小嶋宮彦
議長賞 今牧京子
教育委員会賞 青山勝美
文化協会賞 小川雪江

●洋画・デザイン

市長賞 小川恵右
議長賞 清水洋
教育委員会賞 奥村憲嗣
文化協会賞 川島寛子

●書

市長賞 林秋芳
議長賞 林由晶
教育委員会賞 松岡蘭毫
文化協会賞 納堂玲泉

●彫塑工芸

市長賞 坪根幸子
議長賞 中村真由美
教育委員会賞 梅村悦子
文化協会賞 渡邊政明

●写真

市長賞 近藤則義
議長賞 大西正信
教育委員会賞 前田和代
文化協会賞 徳山昭松

文芸の部

●詩

議長賞 廣瀬恵美子

●短歌

市長賞 酒井とし子

教育委員会賞 落合義紀
文化協会賞 酒井光次

●俳句

市長賞 井高美知子
議長賞 外宮多恵子
教育委員会賞 久保田誠
文化協会賞 伊藤美鳥

●川柳

市長賞 板津嘉代
議長賞 高木栄子
教育委員会賞 岡地ヨノ子
文化協会賞 吉田みよ子



善意ありがとうございます ございます

●市(城東中学校)へ
バスクラリネット
アルトクラリネット
特定非営利活動法人イエロー・エンジェル

愛北広域事務組合 人事行政の運営等の 状況

愛北広域事務組合の「人事行政の運営等の状況」は、愛北広域事務組合のホームページ(<http://www.aihoku-kouiki.jp/>)で公表しています。

愛北広域事務組合指名競争入札参加資格 審査申請の追加受付について

愛北広域事務組合が平成31年度に発注する建設工事、設計業務等、物品の製造・販売および役務の提供等に関する指名競争入札に参加を希望する人は、申請書を提出してください。

なお平成30年に申請し受理された人は、申請する必要はありません。

受付期間 平成31年1月16日⑥～22日⑦

受付時間 9:30～12:00、13:00～15:30

受付場所 愛北広域事務組合(愛北クリーンセンター、岩倉市野寄町向山760) 事務室

申請書様式 ホームページ(<http://www.aihoku-kouiki.jp/>)からダウンロードしてください。

申込・問合せ 愛北広域事務組合(Tel.0587-37-0840)へ

※郵送での受け付けは行いません。

市民健康館「さら・さくらの湯」年末年始臨時営業

日程	営業形態	営業時間
12月27日⑥	通常営業	10:00～20:30
12月28日⑦～平成31年1月2日⑧	休業	—
※ただし蕎麦店は12月30日⑨、31日⑩は営業します。		
1月3日⑪	臨時営業	10:00～17:30
1月4日⑫	臨時営業	10:00～17:30
1月5日⑬	通常営業	10:00～20:30

※各日も入浴の最終受け付けは終了時間の30分前です。

問合せ 市民健康館 (Tel.63-3800)

ごみ・リサイクル 12月分

●エコステーション（資源物の回収拠点）

日時	12月9日⑩ 9:00~16:00	12月16日⑩ 9:00~12:00	12月23日㊟ 9:00~12:00
場所	わん丸リサイクル小屋 敷地内 (上坂公園西)	南部公民館駐車場	市役所西庁舎
回収品目	新聞・雑誌・雑がみ・段ボール・布類・飲料用紙パック・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・プラスチック製容器包装・植物性廃食用油(わん丸リサイクル小屋のみ)・ダウン率50%以上の羽毛ふとん(わん丸リサイクル小屋のみ)		
対象	市内在住の人		
その他	・各自で資源容器に投入してください ・廃食用油は口が閉まるびんやペットボトル等の容器に入れて容器ごと出してください ・羽毛ふとんはぬれないように出してください		

●わん丸エコステーション（常設）

日時	平日 8:30~12:00 13:00~15:30 土曜 8:30~11:30 ※日曜・祝日、12/29~1/3は休業
場所	都市美化センター敷地内
回収品目	エコステーションの回収品目に加えて空きびん(無色・茶色・その他)、植物性廃食用油・小型家電9品目・パソコン・ダウン率50%以上の羽毛ふとん
対象	市内在住の人
その他	・各自で資源容器に投入してください ・羽毛ふとんはぬれないように出してください

●わん丸リサイクル小屋（リサイクル品販売）

日時	12月9日⑩13:00~16:00
場所	わん丸リサイクル小屋(上坂公園西)
内容	家具・小物類・古本などの販売
対象	市内在住の人
その他	一部抽選品あり(抽選は14:30から)

購入品は各自16:00までに搬出してください。

●わん丸リサイクル小屋収益 38,421円

市環境保全基金へ積み立てさせていただきます。

●地域で行われる資源回収

- [小中学校]
- 8日⑩ 犬山中学校PTA (Tel61-2409)
東部中学校PTA (Tel67-7401)
- 15日⑩ 城東中学校PTA (Tel61-0501)
南部中学校PTA (Tel67-0030)
- [犬山地区]
- 毎週⑩ 御幸町町内会 (寺田Tel65-2680)
- 毎週㊟ 8:30~10:00
犬山駅前通り発展会 (長瀬Tel61-0888)
- 毎週㊟㊟ (社福)まみずの里
きりり作業所 (Tel62-4733)
- 3日㊟ 大本町町内会 (林Tel61-0144)
- 12日㊟ 上木子ども未来園保護者会 (高木Tel090-6335-5526)
- 23日㊟ 上野住宅自治会 (岸Tel62-4104)
- 25日㊟ 犬山市身体障害者福祉協会 (ふれんどTel61-8008)
- ※団体の都合で日程が変更されることがあります。
※日程の変更・回収等については各団体に確認してください。
問合せ 環境課 (Tel44-0344)

電池を使用する製品の廃棄方法について

おもちゃなど電池(二次電池を含む)を使用する製品を廃棄するときは、必ず電池を取り外し分別してください。電動歯ブラシ、電動シェーバーなどの片手大のもので電池の取り外しができないものは、そのまま本体ごと乾電池として排出してください。

問合せ 環境課 (Tel44-0344)

年末年始のごみ収集と、し尿汲み取り

●ごみ収集の休業日

可燃ごみ	平成31年1/1㊟~3㊟木
不燃ごみ 資源物など	12/29㊟~平成31年1/3㊟木

この期間は、ごみが収集されませんので、出さないでください。
下の収集日程表を確認して出してください。



●年末年始ごみ収集日程表（必ず各町内の収集日の8:00までに出してください。）

		12月					1月							
		27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	
収集日程	可燃ごみ	月・木コース	○注1)	×	×	×	○注1)	×	×	×	×	×	×	○
		火・金コース	×	○注1)	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
		水・土コース	×	×	○注1)	×	×	×	×	×	×	○	×	×
	不燃ごみ・資源物等注2)	通常どおり	×	×	×	×	×	×	×	通常どおり				
粗大ごみ注3)	通常どおり	×	×	×	×	×	×	×	通常どおり					

※市都市美化センター(10kgにつき200円の処理手数料が必要です。)および同センター内わん丸エコステーションは、12月29日⑩から平成31年1月3日㊟までは、休みとなりますので、個人の持ち込みはできません。
※年末の市都市美化センターへの持ち込みは、大変混雑し、1時間以上お待ちいただく場合があります。
※コンクリートブロック、レンガ等の石材は、市都市美化センターでは処理ができません。

注1) 12月27日㊟、31日㊟の可燃ごみ収集は「月・木コース」のみ、28日金の可燃ごみ収集は「火・金コース」のみ、29日㊟の可燃ごみ収集は「水・土コース」のみです。

注2) プラスチック製容器包装、ペットボトル、アルミ缶、スチール缶、空きびん、飲料用紙パック、有害ごみ、スプレー缶類、新聞紙、雑誌、雑がみ、ダンボール、布類。
プラスチック製容器包装の第5週目(12月29日⑩、30日㊟、31日㊟)の収集はありません。

注3) 粗大ごみ受付センターは、12月29日⑩から平成31年1月3日㊟まで休みとなります。

問合せ 環境課 (Tel44-0344)

●し尿汲み取りの休業日

12/29㊟~平成31年1/3㊟木

※年内は混み合いますので、年内の汲み取りを希望する場合は、12月20日㊟17:00までに申し込んでください(前もってし尿汲み取り券を用意してください)。

申込 犬山衛生管理組合 (Tel54-2397) へ

水道管の冬じたく

●夜の冷え込みに注意

気温がマイナス4度以下になると、防寒の不完全な水道管は凍ったり、破裂したりします。特に多く発生するのは次のようなところ。

- ①水道管がむき出しになっているところ
- ②建物の北側に水道管があるところ
- ③水道管に風が強く吹き付けるところ

●防寒のしかた

- ①管のまわりに保温材を巻きます。蛇口が破裂しやすいので、絵のように完全に包んでください。
- ②手近なものとして、毛布や布などを利用してください。これらが濡れないように、上からビニールなどを巻いてください。
- ③メーターボックスの中に毛布や布などを入れ、上にダンボールなどをのせて、メーターボックス内を保温してください（メーター検針が行えるような状態にしておいてください）。



- ④蛇口を少し開けて少量の水を出しておくこと凍結しにくくなります。出した水はバケツなどにためて、洗濯などに使用してください。

●水道管が破裂したとき

メーターボックスの中にある止水栓を閉めて水を止めてから、市指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください（修理は有料です）。

●水道管が凍って水が出ないとき

凍結部分にタオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてとかします。熱湯をかけると、水道管が破裂したり割れたりすることがあるので注意してください。



問合せ 水道課 (Tel.62-9300)

灯油の取り扱いに
注意してください

冬の時期は灯油を使用したストーブによる火災が多く発生しています。灯油は消防法で規制される「危険物（引火性液体）」に該当します。

●灯油の使用について

使用中の石油ストーブにポンプで灯油を入れた場合や、カートリッジのキャップが緩んでいたことにより、灯油がこぼれて火災になった事例があります。

灯油を石油ストーブに入れる時は、ストーブの火を消しましょう。またカートリッジのキャップは確実に閉めましょう。

●灯油の保管について

灯油は古くなると酸化して、異常燃焼や機器の故障の原因になります。昨年購入した灯油はなるべく使わないようにしましょう。

保管容器の蓋をきちんと閉めていないと、ゴミなどの不純物が混入し、機器を損傷させてしまいます。また転倒した場合には灯油が漏れてしまいます。保管容器の蓋は必ず閉めましょう。

灯油を正しく使用して、快適な冬を過ごしてください。

問合せ 消防本部予防課危険物担当 (Tel.65-3123)

小中学生が考えた「犬山ドッグ」が給食に

各学校の給食室でつくる犬山の給食。犬山産の食材を積極的に使ったり、鵜飼開き給食をはじめとしたさまざまな行事食など、犬山ならではのおいしい給食が自慢です。

今年も、犬山ならではの給食の一つである「給食の犬山ドッグ」のアイデア募集をしたところ、児童生徒から1,860点もの多くの作品が集まりました。1次選考、2次選考を経て選ばれた5作品が最終選考会に進み、犬山商工会議所、市観光協会、小中学校PTA、管理栄養士などの代表者による厳正な審査が行われました。この結果、伊藤陽介さん・こはるさん兄妹の『てん茶入りわんだフルドッグ』が「わん丸君大賞」に選ばれました。わん丸君大賞のドッグは、12月の小中学校と子ども未来園の給食に登場します。

わん丸君大賞

【てん茶入りわんだフルドッグ】

楽田小6年 伊藤こはるさん 南部中1年 伊藤陽介さん



犬山産のてん茶の香りといんごんのシャキシャキとした食感がたのしめるところがおすすめです。



〈材料 ドッグ1本分〉

- ロールパン …… 1本
- にんじん …… 6g
- れんこん …… 15g
- 塩 …… ごく少々
- 鶏がらスープの素 …… ひとつまみ
- キャベツ …… 葉1枚
- しょうゆ …… 小さじ1/2
- みりん …… 少々
- 白ごま …… ひとつまみ
- 鶏ひき肉 …… 40g
- 玉ねぎ …… 10g
- てん茶 …… 0.6g
- パン粉 …… 小さじ1
- ひとつまみ
- 砂糖 …… 小さじ1/3
- 片栗粉 …… ひとつまみ

〈たれ〉 *全てを鍋に入れて温める

- しょうゆ …… 小さじ1/2
- 砂糖 …… 小さじ1/3
- みりん …… 少々
- 片栗粉 …… ひとつまみ
- 白ごま …… ひとつまみ

〈作り方〉※給食用にアレンジを加えています。

- ①にんじん、玉ねぎ、れんこんの半量をみじん切りする。残りのれんこんはすりおろす。
- ②キャベツはせん切りにし、ゆでて冷ましておく。
- ③鶏ひき肉に刻んだ野菜、パン粉、てん茶、塩、鶏がらスープの素を入れてこねる。
- ④③の形を整えて焼く。
- ⑤たれの材料を鍋に全て入れて温め、焼いた④にからめる。
- ⑥ロールパンに⑤をゆでキャベツとともに彩りよくはさむ。

〈最終選考作品〉

【優秀賞】

- 「茶葉の天ぶらドッグ」(城東中1年) 諸田ほのかさん
- 「ベジタ豚ドッグ」(南部中1年) 長谷川滉さん
- 「元気モリモリ入鹿池ワカサギドッグ」(楽田小6年) 水野晃太郎さん
- 「ごへいもち風チキンドッグ」(犬山西小6年生) 末武翼さん

〈その他の受賞作品〉

【最優秀アイデア賞】

- 「サバっとドッグ」(犬山中3年) 戸嶋琴美さん
- 「しばワンドッグ」(犬山南小5年) 伊藤そらさん

【優秀アイデア賞】

- 「世界の入鹿池ドッグ」(池野小6年) 小川竣己さん
- 「田楽風みそ風味焼き肉ドッグ」(犬山北小1年) 小林佳暖さん

第4回男女共同参画川柳の入賞作品を発表

犬山男女共同参画市民会議「きらきら」では、性差よりも個性を生かし、自分らしく生きられる社会を目指し活動しています。今年も7月から9月にかけて川柳を募集したところ、286句の応募をいただきありがとうございました。10月13日に産業振興祭で来場者による投票審査を行い、各賞の入賞作品が決定しました。

問合せ 地域安全課 (Tel.44-0347)

市長賞	認め合い 支え合うほど 可能性 (尾里采音さん)
最優秀賞	大人の部 助け合う その手になんの 差別なし (ルウヴィエドドウクさん)
	中高生の部 生かそうよ 自分にしかない すてきな個性 (信田煌瑛さん)
	小学生の部 みんなでね ゆずりあうのも いいことだ (今枝紗依さん)
キラキラ賞	大人の部 男女比で 今だに勝てない 多数決 (宮川拓磨さん)
	家事育児 男女参画 家庭から (島田亜紀さん)
	中高生の部 男女でも 関係ないよ 助けあおう (八木雄大さん)
	性別は 判断基準じゃ ありません (本間杏花さん)
小学生の部	お母さん ぼくもいっしょに お手伝い (小久保直倫さん)
	男子女子 くべつしないよ いっしょだよ (鬼頭謙志郎さん)

アイデア賞は、素晴らしいアイデアである作品に対して贈られました。

各受賞作品には、犬山商工会議所と市観光協会から記念品が贈呈されました。

また朝食にオススメなドッグは、「わんだフル朝ごはん」として11月4日の秋桜健康福祉まつりで紹介されました。

地域の祭り
「後継者育成事業」

市では伝統行事などの保存伝承のため「民俗文化財保存伝承事業補助金」制度を設けています。

この中の伝統行事等の後継者育成事業補助金交付団体のうち、10月7日に行われた祭りの中から、2団体を紹介します。

●羽黒地区

「堀田町内会・神楽保存会」

かつて途絶えかけた伝統行事を地域で盛り上げ、笛・太鼓・獅子舞の練習を実施しています。あわせて御馬頭飾りづくりの講習を行うなど、伝統行事の継承だけでなく地域コミュニティの活性化にも大きな役割を果たしています。



●城東地区「虫鹿神社氏子総代会」

毎年10月に前原の虫鹿神社で行われる秋季大祭に向けて、お囃子と獅子舞の練習を行っています。地域の伝統行事を継承するために2年前には神楽保存会を発足させ、後継者の育成に取り組んでいます。



問合せ 歴史まちづくり課
(Tel44-0354)

12月4日(火)～10日(日) 第70回「人権週間」

みんなで築こう人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心～

●人権週間とは

国際連合は世界人権宣言を採択した12月10日を「人権デー」と定め、日本では法務省と全国人権擁護委員連合会が、毎年12月4日～10日を「人権週間」と定めています。世界人権宣言の趣旨やその重要性を広め、人権尊重思想の普及高揚を図るため、啓発活動を行っています。

●人権擁護委員

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受けて、活動を行う民間のボランティアです。

人権問題解決に向けて相談業務のほか、人権尊重思想の普及啓発を図るため、各学校や子ども未来園での人権教室の開催、街頭での啓発活動、人権作文の審査など、人権擁護のための幅広い活動を行っています。

犬山市では6人の委員が活動しています。

市原尊光さん 紀藤久美子さん 高橋由里子さん 梅村幹雄さん
岩田芳子さん 玉置純二さん

●人権週間の行事予定

人権相談 12月5日(水)13:00～16:00 南部公民館会議室3
ビデオ上映会 12月5日(水)、6日(木)、7日(金)14:30～16:00
市立図書館視聴覚室

●人権擁護委員による人権相談

毎月第3(水)13:00～16:00 南部公民館第3会議室
※月によって日時が変更になることがあります(12月は5日(水))。

●子ども人権教室

小学生、保育園児などを対象に、人権教室を開催しています。

人権尊重思想について理解しやすい内容となるようビデオ、紙芝居、かるた、クイズなどを活用し思いやりの大切さやいじめをなくすことなどを伝える活動をしています。

●常設人権相談所

①②③を除く毎日開設 8:30～17:15
「みんなの人権110番」(Tel0570-003-110)
「子どもの人権110番」(Tel0120-007-110)
「女性の人権ホットライン」(Tel0570-070-810)
「インターネット人権相談」
<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

問合せ 市民課 (Tel44-0303)



12月3日(月)～9日(日)は「障害者週間」

障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害のある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、障害者基本法では毎年12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めています。この機会に、障害について考えてみませんか。

発達障害、知的障害、精神障害のある人は、外見からは障害があることがわかりにくく、その症状や反応が多様であり、人とのかかわりあいやコミュニケーションが苦手であるといった人もいます。これらの障害のある人との対応方法について例示します。

その症状や反応は多様であるので、ここに紹介したケースを参考にしつつも、それにとらわれない柔軟な対応が求められます。対応の基本として、「ゆっくり」「ていねいに」「くりかえし」をあげることができます。



●話しかけるとき

- ・まず笑顔でゆっくり、やさしい口調で声をかけます
- ・声をかけたら、様子を見て対応します
- ・様子を見て、その人の状況に応じた対応をします
- ・声かけを断ることもありますが、その場合は声かけをやめます



●話を聞くとき

- ・リラックスした雰囲気をつくり、相手の様子にあわせて、話をよく聞きます
- ・必要に応じて、質問により相手の気持ちを確認します
- ・返答に困っていたら、補助ツールを使ってみます
補助ツールの例:絵記号やコミュニケーションボード



●話や説明をするとき

- ・ゆっくり、はっきり、短く、具体的に話し、内容を理解しているか確認します
- ・言葉での説明以外の方法により理解を助けます
例:メモに書いて渡す、絵や図を用いる、実物を見せるなどの工夫
- ・本人を尊重するように話をします
話す際には子ども扱いせず、年齢にふさわしい対応をします
困っている人の顔をよく見て話をします
確認のため介助者に話しかける場合もありますが、本人の意思を尊重するように配慮します

福祉課からのお知らせ

- 視覚障害者用地デジ放送対応ラジオ「テレビが聞けるラジオ」を日常生活用具の給付対象に追加しました。
- 補装具費支給制度の対象外となる軽度・中等度難聴児(18歳未満)が補聴器を購入する場合等の費用の助成制度があります。
- ボランティア団体が作製した音声による広報「声の広報」の貸し出しを行っています。

問合せ 福祉課 (Tel44-0321)



▲平成29年度ポスター
(犬山西小、太田いつきさんの作品)

相談

若者の就労無料相談

専門のキャリアカウンセラー（進路・就職相談の専門家）による個別相談と適性診断を実施します。

日時 12月12日⑩10:00～12:00
13:00～16:00

場所 ハローワーク犬山
プレハブ会議室

対象 無業の状態にある若者（15歳～39歳）、子どもの就職に悩みがある保護者

定員 5人

申込・問合せ 前日までにいちのみや若者サポートステーション（Tel.0586-55-9286 ⑩～⑫10:00～17:00）へ

健康

ウォーキングアプリ「てくてく」

ウォーキングは身近にできる健康づくりの1つです。「てくてく」を健康づくりに活用してください。※アプリは無料で利用できます。通信にかかる費用は利用者の負担となります。

※QRコード

【iOS】

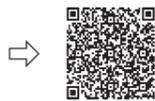


【Android】

※てくてくの利用するには、まずGoogleFitの設定が必要です。



GoogleFit



てくてく

問合せ 市民健康館（Tel.63-3800）

犬山市訪問看護ステーションに相談を

市が訪問看護ステーションを開設して今年で21年。訪問看護は、看護師がお宅に訪問してその人の病気や障がいに応じた看護を行います。本人や家族が自宅で安心・安全に過ごせるよう主治医をはじめ保健・医療・福祉等の関係機関と連携し在宅療養生活を支えるお手伝いをしています。

●利用対象

市内在住または市内の医療機関にかかっている人で、かかりつけ医が必要と認めた人であれば、0歳児から高齢者、病状や障がいの状況、介護保険申請の有無に関わらずすべての人が対象です。

●訪問看護の活用例

認知症の介護指導、チューブや酸素等医療機器をつけたまま退院する場合、出生時の要観察状態の看護、薬の管理に不安がある場合、点滴や経管栄養などで栄養補給をしている場合、自己導尿の管理に不安がある場合、人工肛門または人工膀胱の管理に不安がある場合、最期を自宅で過ごしたいと希望している場合

●利用料

介護保険は限度内であれば、1～3割負担

医療保険は原則1～3割負担
※病名・年齢等により自己負担が軽くなる制度があります。

交通費は無料(市外は実費徴収)

●事業所の概要

所在地 五郎丸東1丁目70(国道41号線「五郎丸交番前」信号交差点南へ100m)

営業日 月～金(土・日・祝は休み)

営業時間 9:00～17:00

※緊急時は24時間365日対応可能

問合せ 犬山市訪問看護ステーション(Tel.65-1511 ⑩⑪⑫除く)

健康なんでも相談

無料・予約不要で、市内の医師に気軽に相談できる健康相談です。

日時 12月12日⑩13:30～15:00

医師 さとう病院 橋本俊幸氏

場所 市民健康館

定員 なし(当日先着順)

問合せ 市民健康館(Tel.63-3800)

健康プラン21～インフルエンザ～

例年12月から3月頃にかけて、インフルエンザが流行します。突如の38度以上の発熱に、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身の倦怠感などを伴うのがインフルエンザの特徴です。

潜伏期間が短く感染力が非常に強いことや、風邪よりも重症化しやすいので、早めの対応が必要です。

●感染を防ぐために大切なこと
ウイルスを体内に入れないために
・人込みを避けましょう
・手洗いうがいをこまめに行いましょう

・マスクを正しく着用しましょう
・湿度を高くしましょう
湿度を50%以上に保つと生存率は激減すると言われています。

●発症させないために

・バランスの良い食生活を心掛け、全粒穀物(玄米など)、魚、野菜、果物、海藻、芋類など積極的にとりましょう。

・無理のない運動を定期的に行い、十分な睡眠をとりましょう。
免疫力がアップして、ウイルスに対する抵抗力が強くなります。

・身体を冷やさないようにしましょう。
低体温の状態では免疫力が低下します。半身浴や腹巻、湯たんぽなどを利用して、体を温める工夫をしましょう。

問合せ 市民健康館(Tel.63-3800)

骨密度チェック

骨粗しょう症予防のため骨密度を測定してみませんか。

節目の年を迎える人は優先的に申し込みができます。一般の申し込みが始まると定員に達することがありますので、早めに申し込んでください。

	節目の年を迎える人の測定	一般の測定
日時	1月23日⑩10:00～12:00 (時間は申し込み順となり指定はできません)	
場所	市民健康館	
対象	市内在住の平成30年度に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳に達する女性(平成30年1月以降に骨密度チェックをした人を除く)	市内在住の20歳以上の人(平成30年1月以降に骨密度チェックをした人を除く)
定員	50人	
費用	300円	
測定方法	超音波によるかかとの骨密度測定	
持物	健康手帳	
申込	12月17日⑩ ～平成31年1月18日⑫	12月25日⑩ ～平成31年1月18日⑫

(節目の年を迎える人の対象生年月日)

40歳 昭和53年4月2日生～昭和54年4月1日生

45歳 昭和48年4月2日生～昭和49年4月1日生

50歳 昭和43年4月2日生～昭和44年4月1日生

55歳 昭和38年4月2日生～昭和39年4月1日生

60歳 昭和33年4月2日生～昭和34年4月1日生

65歳 昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生

70歳 昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生

申込・問合せ 上記申込期間に直接または電話で市民健康館(Tel.63-3800 ⑩⑪⑫除く8:30～17:00)へ

高齢者

高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種は済んでいますか

平成30年度対象となる人に、4月に予診票を送付しています。まだ接種が済んでいない人は平成31年3月31日までに接種してください(平成31年4月1日以降は無効)。
接種対象者 既に肺炎球菌ワクチン(商品名:ニューモバックスNP)の接種を受けた

ことがある人は対象外です。

①平成30年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

②60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓または呼吸器の機能に一定の障害を有する人で身体障害者手帳1級相当の人または医師がそれに相当すると判断した人(身体障害者手帳のコピーまたは医師の診断書が必要)

接種回数 生涯1回

費用 ワクチン代2,000円(接種時に医療機関へ支払う)

※生活保護・非課税世帯は無料。

手続きは接種前に印鑑、健康手帳、保険証を持って保健センターへ

実施期間 平成31年3月31日⑩まで

実施場所 犬山市・江南市・大口町・扶桑町の受託医療機関

※上記以外の愛知県内・県外で接種を希望する人は、事前に保健センターで手続きが必要です。送付した予診票、印鑑、健康手帳、保険証を持って保健センターへ

※代理人が手続きをする場合は、代理人の身分証明書、印鑑も必要。

問合せ 保健センター(Tel.61-1176)

12月に満85歳になる人へ

高齢者の外出支援として、タクシー料金の基本料金相当額を助成しています。85歳の誕生日の前日から交付の手続きができます。

対象 満85歳以上の人(障害者タクシー料金助成の対象となる人を除く)

枚数 最大12枚

持物 印鑑、顔写真(縦4cm×3cm)1枚

申込・問合せ 長寿社会課高齢者福祉担当(Tel.44-0325)へ

子育て

親子でミニ門松作り

犬山里山自然学校講座

日時 12月22日⑩10:00～11:30

場所 犬山里山学センター

対象 小学生以下(保護者同伴)

定員 先着15組

費用 1組1,500円(材料費)

持物 植木鉢(8号)、軍手

申込・問合せ 12月4日⑩9:00から氏名、性別、年齢、住所、電話番号を犬山里山学センター(Tel.65-2121)へ



子育て

12月の子育て支援事業

各施設で子育て支援事業を実施しています。日程は変更されることがあります。

★児童館・児童センター 問合せ 犬山西児童センター (Tel.62-3041)

事業名	対象	日時	場所	内容	その他
子育て広場「ぼんぼこ」	未就園の乳幼児（0歳から）と保護者	毎週月～金（祝除く） 10:00～15:00	市内児童館・児童センター	楽器遊び、クリスマス飾り作りなど	各児童館・児童センターでクリスマス会があります。ぼんぼこだよりを見てください。
パパもあそぼう	未就園の乳幼児と父親（家族も大歓迎）	12月15日（土） 10:30～11:30	犬山西児童センター	楽器遊び	各児童館・児童センターでも自由に遊べます。

★子育て支援センター 問合せ さら・さくら つどいの広場 (Tel.63-3817)

事業名	対象	日時	場所	内容
すくすくタイム	生後3か月～5か月の子どもと保護者	12月12日（水） 10:30～11:30	市民健康館	交流・情報交換
にこにこタイム	未就園の多胎児と保護者 多胎児妊婦	12月5日（水） 10:30～11:30		親子遊び・情報交換
さくらっこひよこ	6か月～1歳未満の子どもと保護者	12月14日（金） 10:30～11:30		歌・体操・ふれあい遊び・お話
さくらっこあひる	1歳～1歳6か月の子どもと保護者	12月21日（金） 10:30～11:30		歌・体操・ふれあい遊び
わくわくっこカンガルー	2歳7か月～就園前の子どもと保護者	12月20日（木） 10:30～11:30		英語で遊ぼう・絵本

※0・1・2歳児を持つ親の勉強部屋3期は12月4日、11日、19日です。

★相談事業

相談名	日時	場所
子育て	毎日（日・月・祝市民健康館休館日除く）9:00～16:00 （来所による相談 10:00～15:00）	さら・さくらつどいの広場 (Tel.63-3817)
	毎日（土・日・祝除く）9:00～16:00 （来所による相談 10:00～15:00）	犬山市子育て支援センター (Tel.61-7533) ※城東第2子育て支援センターは休館中です。
家庭児童	毎日（日・祝除く）9:00～16:00	家庭児童相談室 (Tel.62-4300)
利用者支援	毎日（土・日・祝除く）8:30～17:00 ※子育ての情報を提供し、相談・援助などを行います。	子ども未来課 (Tel.44-0324)
発達支援（要予約）	12月18日（水）3歳児～中学生 ①9:15～ ②10:45～ ③13:00～ ④14:30～	子ども未来センター (Tel.61-1295)
すくすくいぬまる	毎日（土・日・祝除く）8:30～17:00※妊娠、出産、子育て期の相談に保健師や助産師等が対応します。 専用電話Tel.44-0359（保健センター内） 専用アドレスsukusukuinumar@city.inuyama.lg.jp（電話で対応しますので名前や電話番号を記載）	

冬休み期間限定 コミュニティバス 無料乗車券配布

12月より平日毎日運行となったコミュニティバスに親しみを深めてもらい、利用促進を目指すため、冬休み期間中市内在住の小中学生の運賃を無料とします。

期間 冬休み期間中の12月24日（水）～28日（日）

対象 市内在住の小中学生

路線 市内全8路線

※路線図兼時刻表は、市役所・出張所で配布しています。市ホームページにも掲載しています。

●市内小中学校通学者

冬休み前に各小中学校を通じて無料乗車券を配布

●市外小中学校通学者

12月10日（月）より配布しますので、該当者が小中学生であることを確認できる書類、本人確認でき

る書類をもって地域安全課へ（代理申し込み、受け取り可）

問合せ 地域安全課 (Tel.44-0347)

小弓の庄 親子もちつき大会

お鏡餅、花もち飾りを作ります。きな粉もち、あんころもち、ぜんざいも食べられます。1家族につき鏡餅1重ねと花もち1飾りを持ち帰ることができます。

日時 12月23日（水）10:00～（小雨決行）

場所 小弓の庄

定員 先着15組

※親子で参加できる人に限ります。

費用 1人300円（未就学児無料）

申込・問合せ 12月5日（水）9:00から直接または電話で小弓の庄 (Tel.68-3767 9:00～17:00 休館) へ

犬山市遺児手当と 児童扶養手当の定期 支払いについて

犬山市遺児手当（8月分～11月分）を11月30日（金）に振り込みました。また児童扶養手当（8月分～11月分）を12月10日（月）に振り込む予定です。各手当を受給している人は、通帳で振込金額を確認してください。

なお児童扶養手当の支払い月額は郵送した児童扶養手当証書（きみどり色）に記載しています。

次回の定期支払いは、犬山市遺児手当は3月を、児童扶養手当は4月を予定しています。

※犬山市遺児手当と児童扶養手当はひとり親家庭等への支援制度です。

問合せ 子ども未来課育成担当 (Tel.44-0323)

ステップ・アップ！子育て力！子育て講座 「0・1・2歳児を持つ親の勉強部屋」第4期受講生募集

「子どもへの関わり方は今のままでいいのかな？」「年齢の発達に合わせた言葉がけは？」「野菜好きになるメニューは？」と悩んでいるママたちのために、専門の先生からヒントをもらい、子育て力がアップする講座（全5回）です。今回の勉強部屋では、子どもとの絆を深めるための関わり方や子どもが喜ぶおもちゃ作り、調理実習等をします。講座を通して子育て仲間の輪も広がります。

回	日時	講座名	講師	託児
1	1月22日（水）10:00～11:00	ほめて叱って子どもと共に親も育つ	子育て支援アドバイザー 長田初美氏	あり
2	1月30日（水）10:00～11:00	音楽にふれて情操豊かな子に育てよう～トーンチャイム演奏とリズムあそび～	CHAMOMILE代表 伊禮智子氏	なし
3	2月7日（水）10:00～11:30	野菜を使って お弁当作り	保健センター管理栄養士 岩見恵美子氏	あり
4	2月15日（金）10:00～11:30	ぬくもりいっぱいママの手作りおもちゃ	社会教育指導員 高林徹雄氏	あり
5	2月20日（水）10:00～11:00	「自分をほめよう」	NPO法人子どもと文化の森 理事長 岩根佐代子氏	あり

※都合により講師に変更がある場合があります。第2回は親子で一緒に参加する講座です。

場所 市民健康館201研修室、204会議室、創作活動室、調理実習室、交流ホール

対象 0・1・2歳児とその保護者（両親、祖父母）、妊婦等（保護者のみの参加可）

定員 先着20組 **費用** 5回で1,000円 **持物** 水筒、着替え一式（記名）

託児 生後6か月以上児（6か月未満児は講義室で保護者の見守り）

※ボランティアグループ「ぞうさんクラブ」が託児を担当します（会員募集中）。

申込・問合せ 12月18日（水）からさら・さくらつどいの広場 (Tel.63-3817) へ（新規の人を優先して受け付け）



子育て

図書館DVD上映会

奪われたくるみ割り人形を取り戻すため、人形とネズミの戦いに巻き込まれてゆくクララ。邪悪な魔法を解くカギは、くるみ割り人形の秘密、そしてクララの愛と勇気だった。

日時 12月16日⑩14:00～
(上映時間 約80分)

場所 市立図書館2階視聴覚室

内容 上映作品『くるみ割り人形』

【声】有村架純、松坂桃李、
広末涼子、市村正親ほか

対象 幼児～大人

定員 当日先着50人

費用 無料

問合せ 市立図書館 (Tel.62-6300)

読み聞かせ ボランティア 養成講座

子ども未来園や小学校等でボランティアとしてブックトークや読み聞かせを行っている古川よし子氏による、赤ちゃん向け絵本や科学の本などを使い実践を交えた読み聞かせボランティア養成講座(全3回)です。

日時 平成31年1月18日⑤、
2月8日⑤、3月15日⑤
各回14:00～15:30

場所 市立図書館2階展示室

対象 読み聞かせをしてみたい人、子育て中の人

定員 先着20人

費用 無料

持物 筆記用具

講師 「どんぐり文庫」主宰 古川よし子氏

申込・問合せ 12月4日⑩10:00～
平成31年1月11日⑤に市立図書館 (Tel.62-6300) へ(電話申込可)

市民のひろば

再生可能エネルギー の地産地消

北海道地震では発電の一極集中の大きなリスクに気付かされました。日常を電気に頼る生活…。安心して暮らすすべを考えませんか。

日時 12月1日⑩13:30～15:30

場所 市役所2階205会議室

講師 犬山aiエネルギー(株)代表取締役 谷口彰氏

定員 70人

費用 200円(資料代)

問合せ おひさま代表大宮 (Tel.090-9914-9400)

※託児を希望する人は、事前に小牧配送センター (Tel.39-6508) へ。

じゅ 樹の会 日本画展

日時 12月5日⑩～9日⑩
9:00～16:30(初日13:00
から、最終日15:00まで)

場所 南部公民館市民ギャラリー

問合せ 樹の会 柴田 (Tel.67-6920)

押し花アート展

平成10年～30年の作品(約60点)の展示。押し花体験会あり(キーホルダー、ボールペン等。材料費300円が必要)。

日時 12月12日⑩～16日⑩
9:00～16:00(初日13:00
から、最終日15:00まで)

場所 南部公民館第1展示室

問合せ 鬼頭 (Tel.090-4465-1385)
中園 (Tel.090-9021-5205)

犬山子ども 長唄クラブ演奏会

クラブの子どもたちが、唄、長唄三味線、締太鼓、小鼓、大鼓、能管、篠笛を演奏します。

日時 12月15日⑩14:00～
(開場13:30)

場所 犬山国際観光センターフロ
イデ4階フロイデホール

問合せ 山田 (Tel.090-1479-7531)

ちょうちんダルマ市

日時 12月16日⑩10:00～16:00

場所 先聖寺(犬山字南古券)

内容 ダルマのお焚き上げ、手作り作品の市、つきたての餅の振る舞い

問合せ 日比野 (Tel.61-4189)

特別支援教育 ・療育勉強会

保護者、支援者、教員、保育士、学習支援員など、特別支援教育に関心のある人を対象とした支援のスキルを学ぶ勉強会を開催します。

日時 12月22日⑩14:00～16:00

場所 市役所2階205会議室

演題 発達のみずすきの背景理解と実践的なアプローチ

講師 特別支援教育士スーパーバイザー 川上康則氏

定員 70人

費用 1,000円

申込・問合せ 氏名、居住地、職業、携帯番号を明記してNPO法人子どもサポートクラブ東海 (Eメール miya_yuyachi15@ybb.ne.jp SMSで Tel.090-8498-2015) へ

「市民のひろば」に掲載を希望する人は企画広報課広報・広聴担当へ。2月1日号の締め切りは12月17日⑩、2月15日号は12月28日⑤



居合道



エクアドル民族舞踊



民族衣装ファッションショー



「KIMONO」ショー



多国籍料理

第23回 フロイデまつり

ふれよう 未知なる文化、
つながろう 自分の手で
～学びと出会い、next stage～

12月9日⑩

9:30～10:00 オープニングセレモニー
※ 馬頭琴演奏、居合道、エクアドル民族舞踊と演奏

10:00～15:00 祭典

15:00～16:00 エンディングステージ

※ 民族衣装ファッションショー、「KIMONO」ショー、
エクアドル民族舞踊、フロイデ合唱団

場所 犬山国際観光センター「フロイデ」
(松本町4丁目21番地)

※ 公共交通機関での来館にご協力ください。
※ 内容は予定につき変更する場合があります。
※ 写真は昨年以前のものです。

豚汁

11:00～
無料配布!!
(先着500人)
※無くなり次第終了



犬山市 多文化共生推進員
大島 ヴィルジニア ユミ

今年も多文化映画を上
映します。映画から異文
化交流をしましょう。

新しく就任しました国
際交流員のカタリナ カ
ウフマンです。ドイツの
クリスマス体験ができま
す。ドイツのクッキーを
用意しています。



犬山市 国際交流員
カタリナ カウフマン

※詳細は、犬山国際交流協会のホームページをご覧ください。

主催 犬山市 **実施団体** 犬山国際交流協会(松本町四丁目21番地) Tel.61-1000
Eメール iia@grace.ocn.ne.jp ホームページ http://iia.info
※愛知県立犬山高等学校はじめ多くの皆さまのボランティア協力をいただいております。



馬頭琴 演奏



茶道体験

ラストシーンは
フロイデ合唱団と共に
国境を越えて全員で一緒に
盛り上がりましょう!!



フラダンス





犬山市協働のまちづくり 基本条例市民フォーラム

10月20日、犬山国際観光センターフロイデで犬山市協働のまちづくり基本条例市民フォーラムが開催されました。このフォーラムは市民一人ひとりが活躍できるまちにするための基本的な考え方やルールを定める「犬山市協働のまちづくり基本条例」の制定に向け行われ、ワークショップでは「たくさんの市民がまちづくりに参加するには」をテーマに各グループでさまざまな意見が出されました。

「人権の花運動」報告会

10月24日、犬山南小学校で「人権の花運動」の最終報告会が行われました。この運動は子どもたちが協力して花を育て、やさしさや思いやりなど基本的人権を尊重する精神を育てる法務省の活動です。

5月に前年度活動校の一宮市立大和西小学校から引き継いだひまわりの種をまき、園芸委員が中心となって育てました。報告会では収穫したひまわりの種を人権イメージキャラクターの人KENまもる君・あゆみちゃんに手渡し、種は来年度江南市の小学校に引き継がれます。



空き家に関する対策の連携協定を締結

10月26日、市と中京銀行、住宅金融支援機構の3者による「犬山市における空き家の利活用及び空き家発生の未然防止に関する対策の推進に係る連携協定」の締結式が行われました。締結した3者が連携・協力して空き家対策に取り組んでいくもので、市は空き家の利活用への費用補助、中京銀行は関連商品の手数料引き下げ、住宅金融支援機構はフラット35の金利引き下げなどを行います。

ミラマチ栗栖収穫祭

10月27日、ミラマチ栗栖などによる「収穫祭and竹きりワークショップ」が開催されました。

地元の人たちを中心として整備が進む木曾川河畔の竹林で行われた竹きりワークショップでは、参加者は竹の種類やのこぎりを使った竹の切り方などの解説を聞いた後、実際に竹の伐採体験を行いました。収穫祭では、地元・栗栖産の豊富な食材を使用したきのこ汁やピザなどを味わい、参加者からは笑顔がこぼれていました。



■各種相談コーナー(無料)

内容	日時	場所
市 民	毎日(土・日・祝除く) 8:30~17:00	市役所1階 市民相談室 下記時間帯は手話通訳が利用できます ※金 8:30~16:00
行 政	12月21日金 10:00~15:00	市役所1階 市民相談室
登 記	12月12日金 13:00~15:00	市役所2階 相談室②
不 動 産 取 引	12月18日金 13:00~16:00	市役所2階 相談室②
行 政 書 士	12月26日金 13:30~15:30	市役所2階 相談室②
弁 護 士 による 法律 (要予約)	平成31年1月10日(金) 9:00~12:00(1人20分間) ※12月6日(金)13:00から社会福祉協議会で 予約受付先着9人(電話受付のみ)	福祉会館相談室(Tel62-2508) (Tel61-2563)
心 配 ご と	12月6日(金) 13:00~15:00 12月20日(金) 10:00~15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
結 婚	毎週土曜日 毎月第2水曜日 9:00~12:00(受付11:30まで)	福祉会館相談室(Tel62-6299)
ポ ラ ン テ ィ ア	毎週月曜日(祝除く)10:00~15:00	福祉会館相談室(Tel62-6299)
身 体 障 害 者	12月5日(金) 10:00~15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
知 的 障 害 者	12月10日(月) 10:00~15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
くらし自立サポートセンター (生活困窮者相談)	毎週月~金曜日(祝年末年始は除く) 8:30~17:15	福祉課相談室(Tel44-0320)
発 達 支 援 (要予約)	12月18日(金)※3歳児~中学生 ①9:15~ ②10:45~ ③13:00~ ④14:30~	子ども未来センター(Tel61-1295)
ポ ル ト ガ ル 語 ス ペ イ ン 語 外 国 人	毎週金曜日 13:00~16:30	市役所1階 相談室
英語・中国語・タガログ語 外 国 人	12月7日(金) 13:00~16:30	市役所1階 相談室
人 権	12月5日(金) 13:00~16:00	南部公民館会議室3
青 少 年 の 悩 み	毎日(土・日・祝除く)9:00~17:00	市役所3階 文化スポーツ課 青少年センター(Tel44-0353)
児 童 生 徒 の 不 登 校 相 談 室	毎日(土・日・祝除く)9:00~17:00	福祉会館内適応指導教室「ゆう・ゆう」 (Tel63-0502)
家 庭 児 童	毎日(日・祝除く)9:00~16:00	福祉会館内家庭児童相談室(Tel62-4300)
児 童 虐 待 に 関 する 情 報 提 供	毎日(土・日・祝除く) 8:30~17:15	子ども未来課(Tel44-0322) ※電話(Tel61-6288)は24時間対応です
ひ と り 親 自 立	毎日(土・日・祝除く)9:00~16:00	子ども未来課(Tel44-0323)
住 宅 相 談 (要予約)	予約により決定(土・日・祝年末年始は除く)	相談者宅など(予約により決定) 予約先:都市計画課(電話可Tel44-0331)
弁 護 士 による 消 費 生 活 法	12月21日(金) 13:00~16:00	市役所2階 204会議室 ※予約は産業課(Tel44-0340)
消 費 生 活	毎週月~木曜日(祝除く) 13:00~17:00(受付16:30まで)	市役所1階 相談室(Tel44-0398)
労 働	12月19日(金) 13:00~16:00	市役所2階 相談室② ※予約は産業課(Tel44-0340)
内 職	毎週火曜日(祝除く)10:00~15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
年 金	毎週火・金曜日(祝除く) 9:30~16:30 (12:00~13:00休憩、受付16:00まで)	市役所2階 相談室① 保険年金課年金担当で受付 ※当日先着12人 年金額、加入期間の確認は不可
一宮年金事務所による 年 金 出 張 相 談	平成31年1月24日(金) 10:00~15:00 (1人30分間)(12:00~13:00休憩) ※1月15日(金)~1月18日(金) 8:30~17:15に 保険年金課で予約受付先着16人(電話受付のみ)	市役所 会議室 ※予約は保険年金課年金担当(Tel44-0328)
オーブンドアポリシー (議会の市政相談)	原則 毎週水曜日 13:30~16:30 (祝・議会会期中は除く)	市役所6階議長室 ※開催日確認・予約受付は議事課(Tel44-0307)

ジャッキーの 番外編 つれづれ日記



前任の国際交流員ジャクリーン・シュピーザさんによるカナダからの寄稿文です。

カナダ番外編

犬山の皆さん、お久しぶりです！
今年の8月まで国際交流員として働いていたジャッキーです！覚えていたかな？犬山を出た後に、夫が住んでいるバンクーバーに引っ越ししました。最初は犬山から離れた悲しみや寂しさと戦う日々を過ごしましたが、ヨガや水泳をしたり、さまざまなイベントに参加したりして素敵な方々と出会え、だんだんカナダでの新生活に慣れてきました。
バンクーバーはとて素晴らしい街で、犬山で目標にされている多文化共生が、ここでは身近に存在しています。さまざまな異なる国の背景を持った人たちと、訛りのある英語で会話をし、いろいろな文化に触れる充実した毎日を過ごしています。バンクーバーは、日本人も多くて、和食の材料も簡単に手に入るの、犬山の皆さんにとってもきっと住みやすい街

だと思います。
そして以前「ジャッキーのつれづれ日記」で紹介した、環境問題についての記事を覚えていますか？ここバンクーバーでは、環境のための活動がたくさん行われています。例えば、私が住んでいるコミュニティでは、イベントが開かれるとき必ず「ごみをゼロにしましょう！」という方針があり、参加者全員自分の食器を持っていきます。また福祉も結構進んでいる気がします。日本では病気でクリニックに行くと、治療費を払わなくていいドイツから来た私は、3割の自己負担があることにびっくりしていましたが、カナダでは健康保険が全部負担してくれます。しかもその保険料がとても安い！素晴らしいですね。他にも、子どもへの手当てなど、社会保障がたくさんありますよ。さらにカナダは自然豊かで、野生動物が多いです。どこに行っても、かわいいリスに会えます。先日、家の近所で、人生で初めてスカunkを生で見て驚きました(笑)。なにより人が親切で、本当に居心地の良い街です！
ただ良いことばかりではありません。バンクーバーはとても物価が高いです。近年、地価が急激に上がり、平均的な収入の人たちが住めなくなってきました。都会だからかもしれませんが、ホームレスが大勢住んでいる地域もあります。格差社会の

問題は、バンクーバーで強く感じられます。また個人的に嫌なのは、Raincouver(雨クーバー)と呼ばれるぐらい雨の日が多いことです。でもそれ以外は、この街が好きです。
とはいえ、もちろん犬山から離れて相変わらず寂しいです。犬山のこと、毎日思い出しています。カナダで出会った人たちに、よく犬山について紹介しています。中には日本に行っていたことがある人もいて、「知っている！立派なお城があるところ！」という声を聞きました。お城だけじゃなくて、他に見どころがいっぱいある上に、犬山に住んでいる人たちは素敵ですよと必ず伝えてきます。私は犬山にいないでも、犬山との絆を今でも強く感じています。私の心に刻まれた皆さんとの思い出をこれからも大切にします！皆さんぜひ、いつかカナダに来てみてくださいね～！



▲バンクーバーといえばガスタウン！友達が遊びに来てくれたときの写真。

■救急医療の案内

- 救急医療情報センター Tel81-1133
24時間365日体制で、電話で医療機関の案内を行っています。
- 救急医療情報システム <http://www.qq.pref.aichi.jp/>
インターネットで受診可能な医療機関を検索できます。(5か国語対応)
- 小児救急電話相談 Tel # 8000か、Tel052-962-9900
夜間に医療相談が受けられます。受付/19:00~翌朝8:00

■休日歯科診療 診療時間 / 9:30~11:30

とき	病・医院名	電 話
12月2日(日)	大藪歯科医院 (扶桑)	0587-93-8118
12月9日(日)	桜歯科クリニック (羽黒)	67-6600
12月16日(日)	河田歯科医院 (犬山)	61-0428

※年間当番表
市HP <http://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/iryo/1002705.html>
※都合により変更する場合がありますので、電話確認のうえ来院ください。

■休日(昼間)診療

- 犬山市休日急病診療所(内科・外科) Tel62-8100
犬山市五郎丸東1-70(国道41号線「五郎丸交番前」信号交差点南へ100m)
受付時間 8:30~11:30(診療は9:00~)
13:30~16:15(診療は14:00~)

■休日(夜間)診療 受付時間 17:00~20:00

とき	病・医院名	電 話
12月2日(日)	ハートクリニックさわだ (犬山)	62-5556
	宮田眼科 (犬山)	61-0200
12月9日(日)	すみれ内科クリニック (桑田)	68-0025
	さとう病院 (羽黒)	67-7660
12月16日(日)	犬山駅西病院 (犬山)	61-2017
	くわばらクリニック (城東)	61-1118

上段は内科系、下段は外科系

※年間当番表
市HP <http://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/iryo/1000647.html>
※都合により変更する場合がありますので、電話確認のうえ来院ください。

■犬山市の人口と世帯(11月1日現在)

人口	74,272人 (-234人)
男	36,955人 (-126人)
女	37,317人 (-108人)
世帯	31,064世帯 (+255世帯)

() は前年同月との比較



こうすけ
航介ちゃん

平成29年10月生まれ

お兄ちゃんと仲良く、
元気にすくすく育ってね。



にいな
新奈ちゃん

平成29年10月生まれ

パパとママのアイドル♡
いつまでも
かわいいままでいてね



こうし
昂志ちゃん

平成29年10月生まれ

元気に笑顔で
大きくなれますように！



みつき
翠月ちゃん

平29年10月生まれ

パパとママの赤ちゃんに
なってくれてありがとう。
強くて優しい子に
なってね。

LOOK 犬山祭!

(一社)犬山祭保存会



からくり「西王母」と金襴袷

中本町理事 伊藤博康

犬山祭の車山は十三輪似ていま
すが、それぞれに個性があります。
中本町の車山は、からくり・水引

幕・輪の三つに特徴があります。

西王母は離れからくりを代表する技法の一つとされる「綾渡り」です。唐子と呼ばれる人形が反ったり前転したりして5本の枝を次々に渡っていきます。唐子に紐が付いているわけではありません。独立した唐子が枝を伝っていくのですから、一つ間違えると落ちます。からくりを担当していた頃、祭り当日に誤って落としてしまい、町内の先輩から大目玉を食らったこともあります。

水引幕は下山の四方を飾る幕ですが、約250年前に造られた刺繍が全面に施されたもので、まさに美術品です。輪は十三輪で唯一、方円式といって扇形の部材を組んだもので、長年使っていても真円が保たれる丈夫なものとなっています。

これらに加えて、かつては子ど

もたちが金襴袷を着て太鼓を叩いていました。金襴袷とは、文字通り金箔を使った糸で編んだ着物で、その豪華さを競って母方の生家が作っていたそうです。いまでも金襴袷を着せている町内が多くありますが、中本町は町内の子どもが少なく、地縁血縁で来てくれる子どもたちには町内で用意した襦袷を貸与することから、金襴袷は長年着ていません。今秋、どんでん館で開催されたミニ企画展「金襴袷と祭りの小道具」では、所有する各家の協力のもと金襴袷を展示しました。今後、金襴袷を着た子どもたちが乗る中本町の車山を復活したいところです。

